

野村新世界高金利通貨投信 (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第100期(決算日2016年4月15日) 第101期(決算日2016年5月16日) 第102期(決算日2016年6月15日)
第103期(決算日2016年7月15日) 第104期(決算日2016年8月15日) 第105期(決算日2016年9月15日)

作成対象期間(2016年3月16日～2016年9月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
なお、当ファンドは、2016年8月10日に信託期間を延長する約款変更を行い、信託期間終了日は2022年9月15日となりましたので、ご留意下さい。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2007年11月27日から2022年9月15日(当初、2017年9月15日)までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるNN(C)グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い複数の通貨を選定するうえ当該通貨建ての債券等に実質的に投資し、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
主な投資対象	野村新世界高金利通貨投信	NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村新世界高金利通貨投信	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等を勘案し、安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券先物比率	債券比率	投資信託組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金込	み配金騰落					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
76期(2014年4月15日)	7,688	30	3.1	0.0	—	—	99.5	32,846
77期(2014年5月15日)	7,727	30	0.9	0.0	—	—	99.6	32,434
78期(2014年6月16日)	7,700	30	0.0	0.0	—	—	99.7	31,850
79期(2014年7月15日)	7,668	30	△0.0	0.0	—	—	99.6	31,244
80期(2014年8月15日)	7,563	30	△1.0	0.0	—	—	99.6	30,371
81期(2014年9月16日)	7,709	30	2.3	0.0	—	—	99.6	30,426
82期(2014年10月15日)	7,532	30	△1.9	0.0	—	—	99.5	29,325
83期(2014年11月17日)	7,970	30	6.2	0.0	—	—	99.3	30,369
84期(2014年12月15日)	7,904	30	△0.5	0.0	—	—	99.6	29,414
85期(2015年1月15日)	7,698	30	△2.2	0.0	—	—	99.8	28,414
86期(2015年2月16日)	7,607	30	△0.8	0.0	—	—	99.5	27,681
87期(2015年3月16日)	7,468	30	△1.4	0.0	—	—	99.5	26,619
88期(2015年4月15日)	7,491	30	0.7	0.0	—	—	99.5	26,221
89期(2015年5月15日)	7,687	30	3.0	0.0	—	—	99.7	26,548
90期(2015年6月15日)	7,698	30	0.5	0.0	—	—	99.7	26,104
91期(2015年7月15日)	7,587	30	△1.1	0.0	—	—	99.4	25,404
92期(2015年8月17日)	7,319	30	△3.1	0.0	—	—	99.6	24,161
93期(2015年9月15日)	6,885	30	△5.5	0.0	—	—	100.0	22,475
94期(2015年10月15日)	6,945	30	1.3	0.0	—	—	99.9	22,435
95期(2015年11月16日)	6,961	30	0.7	0.0	—	—	99.1	22,171
96期(2015年12月15日)	6,704	30	△3.3	0.0	—	—	99.7	20,938
97期(2016年1月15日)	6,355	30	△4.8	0.0	—	—	99.5	19,600
98期(2016年2月15日)	6,102	30	△3.5	0.0	—	—	98.9	18,641
99期(2016年3月15日)	6,415	30	5.6	0.0	—	—	99.4	19,411
100期(2016年4月15日)	6,284	30	△1.6	0.0	—	—	99.6	18,864
101期(2016年5月16日)	6,210	30	△0.7	0.0	—	—	99.5	18,473
102期(2016年6月15日)	6,032	30	△2.4	0.0	—	—	99.8	17,793
103期(2016年7月15日)	6,087	30	1.4	0.0	—	—	99.4	17,827
104期(2016年8月15日)	6,001	30	△0.9	0.0	—	—	99.0	17,548
105期(2016年9月15日)	5,907	30	△1.1	0.0	—	—	99.6	17,065

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	率			
第100期	(期 首)	円	%	%	%	%	%
	2016年3月15日	6,415	—	0.0	—	—	99.4
	3月末	6,382	△0.5	0.0	—	—	99.6
第101期	(期 末)						
	2016年4月15日	6,284	—	0.0	—	—	99.6
	4月末	6,449	2.6	0.0	—	—	99.8
第102期	(期 末)						
	2016年5月16日	6,240	△0.7	0.0	—	—	99.5
	(期 首)						
第102期	2016年5月16日	6,210	—	0.0	—	—	99.5
	5月末	6,166	△0.7	0.0	—	—	99.5
	(期 末)						
第103期	2016年6月15日	6,062	△2.4	0.0	—	—	99.8
	(期 首)						
	2016年6月15日	6,032	—	0.0	—	—	99.8
第103期	6月末	5,895	△2.3	0.0	—	—	99.6
	(期 末)						
	2016年7月15日	6,117	1.4	0.0	—	—	99.4
第104期	(期 首)						
	2016年7月15日	6,087	—	0.0	—	—	99.4
	7月末	6,034	△0.9	0.0	—	—	99.7
第104期	(期 末)						
	2016年8月15日	6,031	△0.9	0.0	—	—	99.0
	(期 首)						
第105期	2016年8月15日	6,001	—	0.0	—	—	99.0
	8月末	5,919	△1.4	0.0	—	—	99.7
	(期 末)						
第105期	2016年9月15日	5,937	△1.1	0.0	—	—	99.6

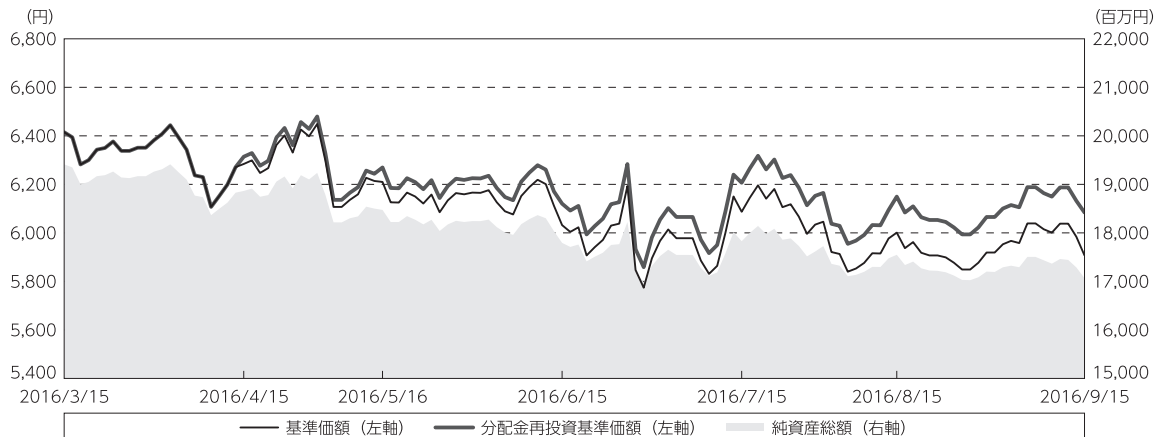
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第100期首：6,415円

第105期末：5,907円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：△5.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首の基準価額は6,415円、当作成期末は5,907円となりました。

- ・投資通貨の円に対する為替変動
- ・保有する債券等からの利息収入

○投資環境

・為替レート

当作成期初は、米国の利上げが緩やかになるとの観測が下支えとなる一方、世界経済に対する慎重な見通しなどから投資家のリスク回避姿勢が強まって高金利通貨は円に対して下落しました。その後、中国の経済指標の落ち着きや原油価格の上昇を受けて反発したものの、日銀が4月末に金融緩和を見送ったことから、再び円に対して下落しました。その後は世界経済の成長鈍化懸念が上値を抑える中、米国の利上げ観測の後退が下支えとなって横ばいの推移となりましたが、英国のEU（欧州連合）からの離脱が決定すると、欧州の政治や経済に対する不透明感が強まり、高金利通貨は円に対して大きく下落しました。7月上旬まで英国のEU離脱決定の影響は残ったものの、英国の新首相が早期に決定したことや各国金融当局の動きを受けて投資家のリスク回避姿勢が低下したことから、高金利通貨は離脱決定前の水準を回復しました。しかし、7月末に発表された日銀の追加金融緩和策が市場の予想に届かない内容だったことから、円が主要通貨に対して買われました。その後、イングランド銀行（英中央銀行）が利下げに踏み切ったことを受けて世界的な低金利環境が続くとの見方が広がったことが高金利通貨の下支えとなりましたが、作成期末にかけて米国の利上げ観測が再度強まったことが上値を抑えました。

当作成期間中は円が主要通貨に対して上昇したことから、投資対象となる高金利通貨は全て対円で下落しました。中でも、クーデター未遂事件などやテロ事件を受けて政治的な不透明感が強まったトルコ・リラや、市場で予想されていなかった利下げを5月に実施し、8月にも追加利下げに踏み切った豪ドルの下落率が相対的に大きくなりました。一方、原油価格などの商品市況が回復したことから、ニュージーランド・ドルやロシア・ルーブルなどの資源国通貨の円に対する下落率は相対的に小幅にとどまりました。

・債券利回り

当作成期間では、多くの高金利通貨国で政策金利の引き下げがありました。先進国では、ニュージーランドやオーストラリアが景気下支えとインフレ率の低迷に対応するため、利下げに踏み切りました。新興国でもトルコやロシアが利下げを実施しましたが、通貨下落などによるインフレ率の上昇を受けて、南アフリカでは利上げが行われました。

○当ファンドのポートフォリオ

【野村新世界高金利通貨投信】

【野村新世界高金利通貨投信】は、[NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド] および【野村マネー マザーファンド】の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド] の受益証券を概ね高位に組み入れました。

[NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド]

組み入れ通貨について

当作成期間においても引き続き、投資対象10カ国の通貨に原則として均等投資を行いました。投資対象通貨の定期的な見直しのうち、2016年4月は、投資対象10通貨からインドネシア・ルピア、フィリピン・ペソ、米ドルおよび英ポンドを外し、トルコ・リラ、コロンビア・ペソ、ニュージーランド・ドルおよび豪ドルに入れ替えました。また、2016年7月は同様に、ブラジル・リアルを除外してインドネシア・ルピアに入れ替えました。

組み入れ債券の資産配分について

現地通貨建てのソブリン債や、市場規模・流動性等を考慮した上で、選定した通貨建ての債券の代替として、米国ドル・ユーロ建て等のソブリン債や高格付け社債と組み合わせて、為替予約取引などを活用し、ファンドの利回り向上に努めました。

組入比率については、投資対象通貨の組入れ比率を高位に維持しました。

デュレーション（金利感応度）*は、利回り変化による債券価格変動の影響を少なくするため、概ね1年以内を維持しました。

*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

組み入れ債券の信用格付け配分について

市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として、米国ドル・ユーロ建て等の債券や短期有価証券等と為替予約取引などを活用し、組入れた債券の格付けの平均はAA格以上となりました。

ポートフォリオの利回り水準について

ポートフォリオの利回り水準は、4月の通貨入れ替えで先進国、新興国とも利回り水準の高い通貨に入れ替えたことから上昇し、6%台に上昇しました。7月以降は世界的な金利低下を背景に再度5%台半ばで推移しました。

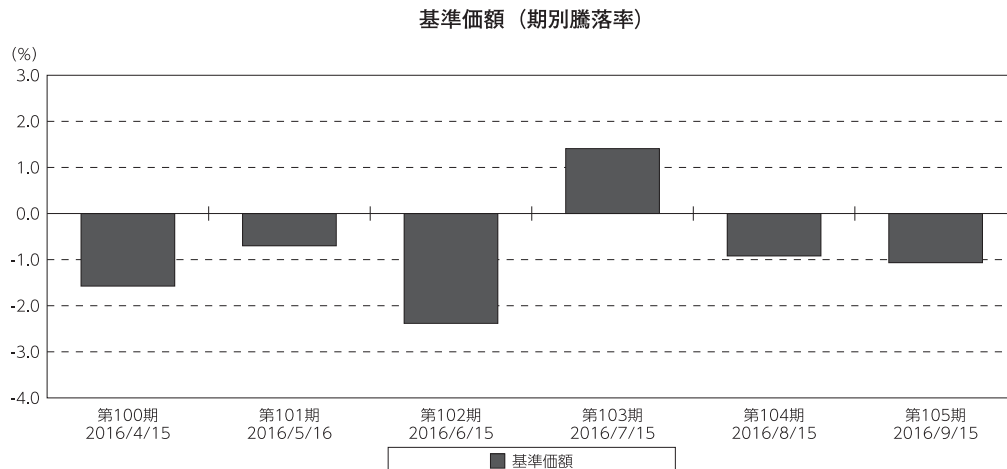
[野村マネー マザーファンド]

残存期間の短い公社債等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日	2016年5月17日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年7月15日	2016年7月16日～ 2016年8月15日	2016年8月16日～ 2016年9月15日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.475%	0.481%	0.495%	0.490%	0.497%	0.505%
当期の収益	28	28	28	30	28	28
当期の収益以外	1	1	1	—	1	1
翌期繰越分配対象額	388	387	386	388	387	386

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔野村新世界高金利通貨投信〕

ファンドの商品性に従い、〔NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド〕 受益証券への投資比率を引き続き、高位に維持する方針です。

〔NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド〕

新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い通貨の中から、為替見通しを勘案して複数の通貨を選定し、当該通貨建ての債券等の円ベースでのリターンの追求を図り、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指し運用を行います。当面の投資環境および投資戦略については、以下のような見通しを持っております。

・投資環境

世界経済は米国の雇用などの強さが見られる部分はあるものの、設備投資や貿易の低迷を受けて緩やかな成長にとどまると考えられます。主要国ではインフレ率が中央銀行の目標値を下回っている状態が続いており、景気を下支えする必要もあることから、現在の低金利環境に変化はないと考えられます。米国の利上げは緩やかなものになると想定されるほか、日銀やECB（欧州中央銀行）による追加緩和策など、主要中央銀行による低金利政策の継続に加え、インフレ率が低位にある新興国の中央銀行による金融緩和の継続が見込まれます。

こうした投資環境を背景に、短期的には投資家のリスク回避姿勢が強まって値動きが大きくなることも想定されるものの、世界的な低金利環境に変化はなく、投資家の高金利通貨に対する需要は今後も継続すると考えられます。

・投資戦略

新興国を含む世界の中で相対的に金利水準が高く、為替見通しが良好な10通貨を選定して投資し、ポートフォリオのデュレーションは原則として0～2年程度を維持します。通貨別の配分については原則として等分とすることを基本とします。また、市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として為替予約取引なども活用します。

当ファンドは、引き続き、各対象通貨のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）の変化が市場に与える影響などを十分に注視し、運用を行なう方針です。

[野村マネー マザーファンド]

今後も、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用してまいります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化の動きについて

店頭デリバティブ取引に関して、将来、国際的に規制の強化等が予定されています。ファンドが投資対象とする外国投資信託が原則として活用する店頭デリバティブ取引（オプション、NDFおよびNDO等を含みます。）が当該規制強化等の対象取引となり、かつ、当該取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合、当該現金等を資産の一部として追加的に保有することとなります。その場合、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年3月16日～2016年9月15日)

項 目	第100期～第105期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 28	% 0.452	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(12)	(0.191)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(15)	(0.245)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	28	0.453	
作成期間の平均基準価額は、6,140円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2016年3月16日～2016年9月15日)

投資信託証券

銘 柄	第100期～第105期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	口	千円	口	千円
NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド	—	—	1,260,123,938	800,000

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月16日～2016年9月15日)

利害関係人との取引状況

<野村新世界高金利通貨投信>

区 分	第100期～第105期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
預金	百万円 1,860	百万円 1,860	% 100.0	百万円 1,949	百万円 1,949	% 100.0

<野村マネー マザーファンド>

区 分	第100期～第105期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 20,911	百万円 2,035	% 9.7	百万円 -	百万円 -	% -
預金	152,884	152,884	100.0	157,976	157,976	100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年9月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第99期末	第105期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	口	口	千円	%
NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド	28,843,042,038	27,582,918,100	16,996,594	99.6
合 計	28,843,042,038	27,582,918,100	16,996,594	99.6

*比率は、純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第99期末	第105期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村マネー マザーファンド	982	982	1,003

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年9月15日現在)

項 目	第105期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 16,996,594	% 99.0
野村マネー マザーファンド	1,003	0.0
コール・ローン等、その他	167,247	1.0
投資信託財産総額	17,164,844	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第100期末	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末
	2016年4月15日現在	2016年5月16日現在	2016年6月15日現在	2016年7月15日現在	2016年8月15日現在	2016年9月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	18,980,590,359	18,591,947,399	17,904,801,593	17,932,187,291	17,649,424,171	17,164,844,604
コール・ローン等	185,887,462	214,208,976	149,950,665	216,132,006	281,000,291	167,247,130
投資信託受益証券(評価額)	18,793,699,555	18,376,735,082	17,753,847,587	17,715,051,944	17,367,420,539	16,996,594,133
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,003,341	1,003,341	1,003,341	1,003,341	1,003,341	1,003,341
未収利息	1	-	-	-	-	-
(B) 負債	116,557,011	118,787,637	111,638,750	104,381,077	101,125,212	99,812,964
未払収益分配金	90,060,289	89,247,071	88,494,430	87,865,521	87,721,111	86,662,524
未払解約金	11,993,901	15,241,584	9,722,705	3,586,141	-	-
未払信託報酬	14,467,968	14,264,271	13,389,151	12,898,053	13,371,515	13,118,537
未払利息	-	345	213	291	377	300
その他未払費用	34,853	34,366	32,251	31,071	32,209	31,603
(C) 純資産総額(A-B)	18,864,033,348	18,473,159,762	17,793,162,843	17,827,806,214	17,548,298,959	17,065,031,640
元本	30,020,096,516	29,749,023,785	29,498,143,537	29,288,507,232	29,240,370,634	28,887,508,137
次期繰越損益金	△11,156,063,168	△11,275,864,023	△11,704,980,694	△11,460,701,018	△11,692,071,675	△11,822,476,497
(D) 受益権総口数	30,020,096,516口	29,749,023,785口	29,498,143,537口	29,288,507,232口	29,240,370,634口	28,887,508,137口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,284円	6,210円	6,032円	6,087円	6,001円	5,907円

(注) 第100期首元本額は30,258,771,739円、第100～105期中追加設定元本額は222,012,686円、第100～105期中一部解約元本額は1,593,276,288円、1口当たり純資産額は、第100期0.6284円、第101期0.6210円、第102期0.6032円、第103期0.6087円、第104期0.6001円、第105期0.5907円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額18,222,945円。

○損益の状況

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日	2016年5月17日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年7月15日	2016年7月16日～ 2016年8月15日	2016年8月16日～ 2016年9月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	100,646,994	99,651,146	98,525,831	98,029,119	97,432,160	96,676,051
受取配当金	100,646,983	99,657,051	98,530,560	98,033,280	97,439,938	96,681,447
受取利息	11	2	-	-	-	-
支払利息	-	△ 5,907	△ 4,729	△ 4,161	△ 7,778	△ 5,396
(B) 有価証券売買損益	△ 390,902,347	△ 216,858,555	△ 521,044,810	163,689,150	△ 245,839,308	△ 268,653,437
売買益	2,709,023	2,610,697	1,823,142	165,996,372	2,178,471	2,168,617
売買損	△ 393,611,370	△ 219,469,252	△ 522,867,952	△ 2,307,222	△ 248,017,779	△ 270,822,054
(C) 信託報酬等	△ 14,502,821	△ 14,298,637	△ 13,421,402	△ 12,929,124	△ 13,403,724	△ 13,150,140
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 304,758,174	△ 131,506,046	△ 435,940,381	248,789,145	△ 161,810,872	△ 185,127,526
(E) 前期繰越損益金	△10,519,082,167	△10,811,400,739	△10,935,132,027	△11,373,885,392	△11,129,463,865	△11,237,112,270
(F) 追加信託差損益金	△ 242,162,538	△ 243,710,167	△ 245,413,856	△ 247,739,250	△ 313,075,827	△ 313,574,177
(配当等相当額)	(345,019,443)	(342,185,428)	(339,575,964)	(337,446,936)	(341,523,571)	(337,699,190)
(売買損益相当額)	(△ 587,181,981)	(△ 585,895,595)	(△ 584,989,820)	(△ 585,186,186)	(△ 654,599,398)	(△ 651,273,367)
(G) 計(D+E+F)	△11,066,002,879	△11,186,616,952	△11,616,486,264	△11,372,835,497	△11,604,350,564	△11,735,813,973
(H) 収益分配金	△ 90,060,289	△ 89,247,071	△ 88,494,430	△ 87,865,521	△ 87,721,111	△ 86,662,524
次期繰越損益金(G+H)	△11,156,063,168	△11,275,864,023	△11,704,980,694	△11,460,701,018	△11,692,071,675	△11,822,476,497
追加信託差損益金	△ 242,162,538	△ 243,710,167	△ 245,413,856	△ 247,739,250	△ 313,075,827	△ 313,574,177
(配当等相当額)	(345,019,443)	(342,185,428)	(339,575,964)	(337,446,936)	(341,523,571)	(337,699,192)
(売買損益相当額)	(△ 587,181,981)	(△ 585,895,595)	(△ 584,989,820)	(△ 585,186,186)	(△ 654,599,398)	(△ 651,273,369)
分配準備積立金	822,126,542	810,741,649	800,464,433	799,983,672	790,514,867	777,832,733
繰越損益金	△11,736,027,172	△11,842,895,505	△12,260,031,271	△12,012,945,440	△12,169,510,715	△12,286,735,053

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年3月16日～2016年9月15日)は以下の通りです。

項 目	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日	2016年5月17日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年7月15日	2016年7月16日～ 2016年8月15日	2016年8月16日～ 2016年9月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	86,144,487円	85,352,730円	85,104,725円	93,186,272円	84,028,777円	83,526,320円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	345,019,443円	342,185,428円	339,575,964円	337,446,936円	341,523,571円	337,699,192円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	826,042,344円	814,635,990円	803,854,138円	794,662,921円	794,207,201円	780,968,937円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,257,206,274円	1,242,174,148円	1,228,534,827円	1,225,296,129円	1,219,759,549円	1,202,194,449円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	418円	417円	416円	418円	417円	416円
g. 分配金	90,060,289円	89,247,071円	88,494,430円	87,865,521円	87,721,111円	86,662,524円
h. 分配金(1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

○分配金のお知らせ

	第100期	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期
1万口当たり分配金(税込)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

信託期間を5年更新し、信託期間終了日を2022年9月15日とする所要の約款変更を行いました。
 <変更適用日：2016年8月10日>

○(参考情報)親投資信託の組入資産の明細

(2016年9月15日現在)

<野村マネー マザーファンド>

下記は、野村マネー マザーファンド全体(19,205,299千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第105期末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
地方債証券	2,822,010 (2,822,010)	2,826,503 (2,826,503)	14.4 (14.4)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	14.4 (14.4)
特殊債券 (除く金融債)	5,685,000 (5,685,000)	5,693,249 (5,693,249)	29.0 (29.0)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	29.0 (29.0)
金融債券	3,300,000 (3,300,000)	3,302,647 (3,302,647)	16.8 (16.8)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	16.8 (16.8)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,900,000 (1,900,000)	1,905,401 (1,905,401)	9.7 (9.7)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	9.7 (9.7)
合 計	13,707,010 (13,707,010)	13,727,803 (13,727,803)	70.0 (70.0)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	70.0 (70.0)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第105期末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
東京都 公募第637回	1.81	200,000	200,044	2016/9/20
東京都 公募第638回	1.9	600,000	600,188	2016/9/20
北海道 公募平成18年度第7回	2.0	1,500	1,503	2016/10/31
北海道 公募平成18年度第10回	1.9	200,000	201,094	2016/12/28
北海道 公募(5年)平成23年度第12回	0.38	5,000	5,006	2017/1/31
北海道 公募(5年)平成23年度第14回	0.35	200,000	200,417	2017/3/23
神奈川県 公募第143回	1.77	100,000	100,467	2016/12/20
神奈川県 公募(5年)第49回	0.37	101,700	101,705	2016/9/20
大阪府 公募第294回	2.0	12,000	12,008	2016/9/28
大阪府 公募第295回	1.9	1,000	1,002	2016/10/28
大阪府 公募(5年)第77回	0.42	100,000	100,046	2016/10/28
埼玉県 公募(5年)平成23年度第5回	0.41	200,000	200,041	2016/9/29
福岡県 公募平成18年度第3回	1.9	1,000	1,002	2016/10/31
千葉県 公募平成18年度第4回	1.8	8,600	8,616	2016/10/25
群馬県 公募第3回	1.9	9,000	9,031	2016/11/25
大分県 公募平成18年度第1回	1.8	198,000	198,453	2016/10/31
共同発行市場地方債 公募第42回	1.8	430,000	430,154	2016/9/23
共同発行市場地方債 公募第43回	1.8	4,000	4,007	2016/10/25
共同発行市場地方債 公募第44回	1.8	100,000	100,347	2016/11/25
島根県 公募平成23年度第1回	0.38	2,500	2,501	2016/11/25
熊本県 公募平成18年度第2回	1.8	7,500	7,515	2016/10/27
名古屋市 公募第456回	1.82	16,000	16,004	2016/9/20
京都市 公募平成23年度第3回	0.364	4,000	4,000	2016/9/29
横浜市 公募平成18年度第3回	1.87	200,000	200,987	2016/12/20
札幌市 公募(5年)平成23年度第5回	0.4	12,900	12,901	2016/9/20
川崎市 公募(5年)第29回	0.36	12,200	12,200	2016/9/20
川崎市 公募(5年)第31回	0.27	2,000	2,002	2017/3/17
北九州市 公募(5年)平成23年度第1回	0.36	7,000	7,000	2016/9/28
広島市 公募平成18年度第1回	1.82	6,000	6,029	2016/12/26
仙台市 公募平成23年度第1回	0.36	59,410	59,472	2017/1/27
さいたま市 公募第4回	1.8	5,000	5,024	2016/12/26
鹿児島県 公募平成18年度第1回	1.9	7,200	7,216	2016/10/31
鹿児島県 公募(5年)平成23年度第1回	0.37	8,500	8,503	2016/10/31
小 計		2,822,010	2,826,503	
特殊債券(除く金融債)				
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第19回	1.8	700,000	700,480	2016/9/29
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第21回	1.8	125,000	125,479	2016/11/30
銀行等保有株式取得機構債券 政府保証債第26回	0.1	350,000	350,169	2017/1/20
新関西国際空港社債 財投機関債第7回	0.217	100,000	100,065	2016/12/20
日本政策投資銀行社債 財投機関債第19回	0.445	300,000	300,380	2016/12/20
日本政策投資銀行債券 財投機関債第27回	1.98	100,000	100,032	2016/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第15回	2.05	100,000	100,033	2016/9/20
地方公共団体金融機構債券(5年)第9回	0.34	100,000	100,224	2017/4/28
地方公共団体金融機構債券(2年)第2回	0.1	200,000	200,157	2017/3/28
公営企業債券 第24回財投機関債	1.94	100,000	100,509	2016/12/20
首都高速道路 第8回	0.439	140,000	140,013	2016/9/20

銘	柄	第105期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)		%	千円	千円	
日本政策金融公庫社債	第20回財投機関債	0.471	900,000	900,103	2016/9/20
日本政策金融公庫社債	第43回財投機関債	0.101	200,000	200,054	2016/11/18
国際協力銀行債券	第27回財投機関債	1.77	100,000	100,888	2017/3/17
都市再生債券	財投機関債第14回	1.9	100,000	100,952	2017/3/17
関西国際空港社債	財投機関債第31回	0.504	70,000	70,010	2016/9/20
福祉医療機構債券	第36回財投機関債	0.167	100,000	100,052	2016/12/20
中部国際空港社債	財投機関債第2回	0.489	1,500,000	1,503,428	2017/2/24
日本学生支援債券	財投機関債第38回	0.1	300,000	300,179	2017/2/20
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券	財投機関債第10回	1.99	100,000	100,031	2016/9/20
小	計		5,685,000	5,693,249	
金融債券					
商工債券	利付第736回い号	0.45	300,000	300,053	2016/9/27
商工債券	利付第737回い号	0.45	200,000	200,097	2016/10/27
商工債券	利付第738回い号	0.45	200,000	200,175	2016/11/25
農林債券	利付第736回い号	0.5	750,000	750,164	2016/9/27
農林債券	利付第737回い号	0.5	80,000	80,039	2016/10/27
農林債券	利付第738回い号	0.5	170,000	170,157	2016/11/25
農林債券	利付第739回い号	0.5	500,000	500,705	2016/12/27
農林債券	利付第742回い号	0.45	200,000	200,475	2017/3/27
しんきん中金債券	利付第262回	0.45	100,000	100,014	2016/9/27
しんきん中金債券	利付第263回	0.5	100,000	100,059	2016/10/27
しんきん中金債券	利付第266回	0.45	300,000	300,518	2017/1/27
商工債券	利付(3年)第164回	0.2	200,000	200,020	2016/9/27
商工債券	利付(3年)第166回	0.2	100,000	100,038	2016/11/25
商工債券	利付(3年)第171回	0.2	100,000	100,128	2017/4/27
小	計		3,300,000	3,302,647	
普通社債券(含む投資法人債券)					
アサヒグループホールディングス	第1回特定社債間限定同順位特	0.52	200,000	200,107	2016/10/21
みずほコーポレート銀行	第27回特定社債間限定同順位特約付	0.515	500,000	500,252	2016/10/20
三菱東京UFJ銀行	第129回特定社債間限定同順位特約付	0.465	100,000	100,048	2016/10/20
三菱東京UFJ銀行	第148回特定社債間限定同順位特約付	0.195	100,000	100,026	2016/10/31
三井住友銀行	第55回社債間限定同順位特約付	0.47	100,000	100,049	2016/10/20
トヨタファイナンス	第23回社債間限定同等特約付	1.97	100,000	100,026	2016/9/20
三菱UFJリース	第15回社債間限定同順位特約付	0.66	400,000	400,556	2016/12/14
小田急電鉄	第64回社債間限定同順位特約付	0.21	100,000	100,072	2017/1/25
東日本旅客鉄道	第5回	3.3	300,000	304,263	2017/2/25
小	計		1,900,000	1,905,401	
合	計		13,707,010	13,727,803	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	第105期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,983	% 6.1

*比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド (旧ファンド名 ING・グローバル・カレンシー・ファンド)

2016年3月31日決算

(計算期間:2015年4月1日から2016年3月31日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	円建て英領西インド諸島ケイマン籍外国投資信託
投 資 対 象	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。また、債券先物、金利先物、為替予約、為替先渡取引等の金融派生商品を利用します。
受託会社兼管理事務 代 行 会 社	BNYメロン・ファンド・マネジメント(ケイマン)リミテッド
投 資 顧 問 会 社	NNインベストメント・パートナーズ B.V.
副管理事務代行会社	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン シンガポール支店
保 管 受 託 銀 行	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン

※作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

※ファンド名を「ING・グローバル・カレンシー・ファンド」から「NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド」に変更しました。(2015年4月7日付)

※投資顧問会社をアイエヌジー・インベストメント・マネジメント・アジアパシフィック・リミテッド(シンガポール)からNNインベストメント・パートナーズ・シンガポール・リミテッドに変更しました。(2015年4月7日付)

※投資顧問会社をNNインベストメント・パートナーズ・シンガポール・リミテッドからNNインベストメント・パートナーズ B.V.に変更しました。(2016年2月4日付)

※副投資顧問会社をアイエヌジー・アセット・マネジメントB.V.からNNIPアセット・マネジメントB.V.に変更しました。(2015年4月7日付)

※副投資顧問会社をNNIPアセット・マネジメントB.V.からNNインベストメント・パートナーズ B.V.に変更しました。(2015年6月8日付)

※副投資顧問会社を置かないこととしました。(2016年2月4日付)

NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド
(旧ファンド名 ING・グローバル・カレンシー・ファンド)

貸借対照表

	2016年3月31日現在	2015年3月31日現在
資産	円	円
現金および現金等価物	578,952,103	654,219,504
公社債評価額	21,281,073,056	28,989,618,045
金融派生商品評価益	1,362,697,237	439,485
未収入金	—	714,799,712
未収利息	11,703,444	52,839,479
資産合計	23,234,425,840	30,411,916,225
負債		
金融派生商品評価損	103,461,640	824,069,625
未払分配金	115,845,219	134,201,476
未払金	876,758,582	—
未払信託報酬	8,225,614	11,522,153
その他未払費用	2,713,807	3,027,329
負債合計	1,107,004,862	972,820,583
純資産合計	22,127,420,978	29,439,095,642
受益権口数	33,098,633,937口	38,343,278,878口
一口当たり純資産価額	0.6685	0.7678

損益計算書

	2015年4月1日から 2016年3月31日まで	2014年4月1日から 2015年3月31日まで
収益	円	円
利息収入	64,360,294	247,165,998
収益合計	64,360,294	247,165,998
費用		
信託報酬	38,960,170	51,515,129
有価証券等保管費用	3,946,992	4,330,387
監査費用等	2,925,628	3,420,888
費用合計	45,832,790	59,266,404
投資純収益	18,527,504	187,899,594
投資に係る実現純損益および 未実現損益		
投資に係る実現純損益	△1,661,926,499	1,934,164,131
投資に係る未実現純損益	△284,221,098	△1,813,103,245
外貨および外国為替予約に係る 実現純損益	7,310,822	△12,950,259
包括利益	△1,920,309,271	296,010,221

純資産額変動計算書

	2015年4月1日から 2016年3月31日まで	2014年4月1日から 2015年3月31日まで
運用	円	円
投資純利益	18,527,504	187,899,594
投資、外貨および外国為替予約に係る 実現純損益および未実現純損益	△1,938,836,775	108,110,627
運用による純資産の増減額	△1,920,309,271	296,010,221
元本異動等		
追加信託設定額	—	—
一部解約元本額	△3,915,000,000	△6,630,000,000
分配金額	△1,476,365,393	△2,191,538,210
元本異動等による純資産の増減額	△5,391,365,393	△8,821,538,210
純資産の増減額	△7,311,674,664	△8,525,527,989
期首純資産	29,439,095,642	37,964,623,631
期末純資産	22,127,420,978	29,439,095,642

組入資産の明細(2016年3月31日現在)

外国債券

	数量 (額面)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
アメリカ			
TREASURY BILL 0 07/07/2016	22,000,000	2,474,518,402	11.18
US TREASURY N/B 0.25 04/15/2016	19,000,000	2,138,461,227	9.66
TREASURY BILL 0 08/18/2016	17,500,000	1,967,061,058	8.89
TREASURY BILL 0 08/04/2016	17,000,000	1,911,351,041	8.64
TREASURY BILL 0 05/26/2016	16,200,000	1,822,927,563	8.24
TREASURY BILL 0 04/28/2016	14,000,000	1,575,486,100	7.12
US TREASURY N/B 0.5 08/31/2016	13,600,000	1,531,416,635	6.92
US TREASURY N/B 0.5 07/31/2016	11,200,000	1,261,019,156	5.70
US TREASURY N/B 0.375 05/31/2016	10,000,000	1,125,667,980	5.09
US TREASURY N/B 0.25 05/15/2016	10,000,000	1,125,437,254	5.09
US TREASURY N/B 0.625 07/15/2016	9,800,000	1,103,843,984	4.99
US TREASURY N/B 0.5 06/30/2016	9,000,000	1,013,417,220	4.58
US TREASURY N/B 0.5 06/15/2016	9,000,000	1,013,397,974	4.58
US TREASURY N/B 0.625 08/15/2016	7,000,000	788,545,076	3.56
US TREASURY N/B 0.875 09/15/2016	3,800,000	428,522,386	1.94
外国債券合計		21,281,073,056	96.18

為替予約取引

通貨名	買建/売建	評価金額(円)	投資比率(%)
米ドル	売建	19,804,650,200	89.50
ロシアルーブル	買建	2,547,049,963	11.51
ブラジルリアル	買建	2,508,033,281	11.33
チリペソ	買建	2,343,341,654	10.59
南アフリカランド	買建	2,336,573,468	10.56
インドネシアルピア	買建	2,327,739,903	10.52
ノルウェークローネ	買建	2,318,428,782	10.48
英ポンド	買建	2,230,662,674	10.08
フィリピンペソ	買建	2,215,582,061	10.01
インドルピー	買建	2,205,954,956	9.97
米ドル	買建	912,202,425	4.12
ロシアルーブル	売建	325,290,370	1.47
ブラジルリアル	売建	285,784,614	1.29
インドネシアルピア	売建	159,599,921	0.72
ノルウェークローネ	売建	74,788,025	0.34
チリペソ	売建	63,461,586	0.29
南アフリカランド	売建	60,126,809	0.27

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日2016年8月19日）

作成対象期間（2015年8月20日～2016年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
	円		%	%	%	百万円
10期(2012年8月20日)	10,181		0.1	100.7	—	2,216
11期(2013年8月19日)	10,191		0.1	80.9	—	5,297
12期(2014年8月19日)	10,199		0.1	59.7	—	8,648
13期(2015年8月19日)	10,206		0.1	44.7	—	22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	—	19,722

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

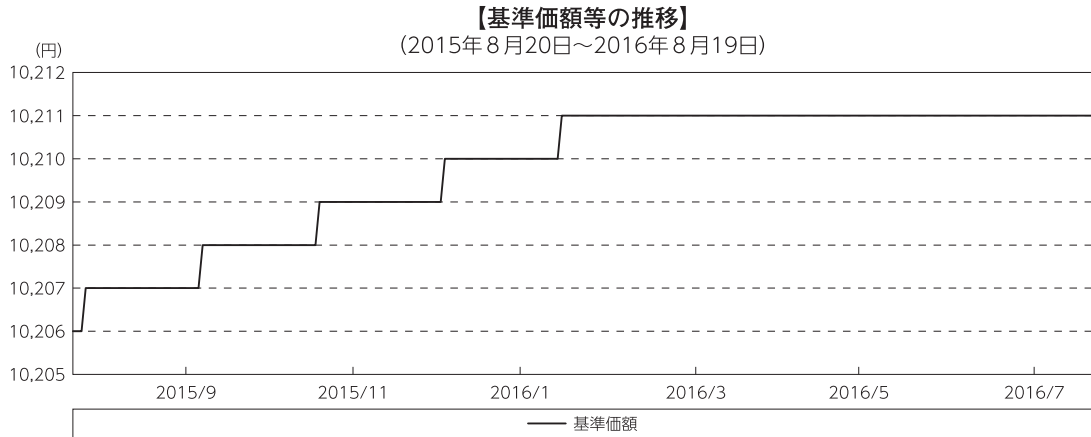
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2015年8月19日	円 10,206		% —	% 44.7	% —
8月末	10,207		0.0	48.6	—
9月末	10,207		0.0	43.6	—
10月末	10,208		0.0	44.4	—
11月末	10,209		0.0	48.8	—
12月末	10,209		0.0	48.5	—
2016年1月末	10,210		0.0	51.8	—
2月末	10,211		0.0	49.1	—
3月末	10,211		0.0	40.8	—
4月末	10,211		0.0	39.9	—
5月末	10,211		0.0	62.4	—
6月末	10,211		0.0	58.0	—
7月末	10,211		0.0	65.1	—
(期末) 2016年8月19日	円 10,211		% 0.0	% 68.6	% —

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券等からのインカムゲイン（利息収入）。

○投資環境

国内経済は、足許の企業収益に弱さがみられるものの、企業収益の水準としては依然として高水準にある事や雇用環境の改善などを受け、基調としては緩やかな回復を続けました。しかしながら、新興国を中心とした海外経済には弱さが見られ、また個人消費の不振が長引く中で物価見通しについても低下するなど、国内経済の下押しリスクがより認識されるようになりました。

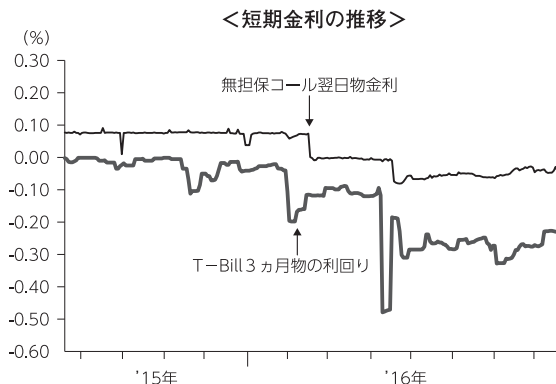
このような中、日本銀行は「量的・質的金融緩和」を継続し、2016年1月の金融政策決定会合において「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定するなど、一層の金融緩和を図りました。

・無担保コール翌日物金利の推移

2016年2月半ば頃まで概ね0.07%台で推移しました。日本銀行当座預金の一部へのマイナス金利の適用が開始された2月16日以降は、概ねゼロ%近傍のマイナス圏で推移しました。無担保コール取引による資金の運用ニーズが高まった4月18日以降、そのマイナス幅は深まりました。

・T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りの推移

日本銀行による買入や海外からの資金流入に伴う需給ひっ迫などにより、期を通じて利回りはマイナス圏で推移しました。日本銀行がマイナス金利導入を決定した2016年1月末以降、利回りは低下し、4月以降についてはマイナス幅が一段と深まりました。



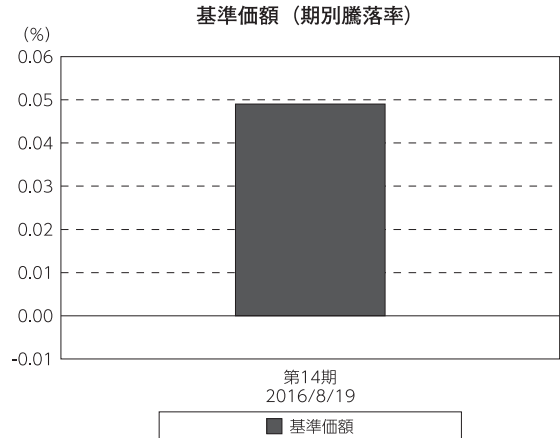
○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図るという方針のもと、運用してまいりました。
- (2) 今期の運用につきましては、残存期間の短い高格付けの公社債等によってポートフォリオを構築し、流動性に関しては、債券現先取引やコール・ローン等により運用してまいりました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

今後も、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用してまいります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年8月20日～2016年8月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、10,209円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月20日～2016年8月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国	国債証券	42,008,214	38,608,278 (4,580,000)
	地方債証券	8,739,283	— (7,094,300)
内	特殊債券	18,846,302	— (15,866,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	3,709,487	— (3,400,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	コマーシャル・ペーパー	5,898,732	— (7,200,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月20日～2016年8月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	34,695	4,630	13.3	—	—	—
預金	231,734	231,734	100.0	231,734	231,734	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年8月19日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	2,898,010	2,904,779	14.7	—	—	—	14.7
	(2,898,010)	(2,904,779)	(14.7)	(—)	(—)	(—)	(14.7)
特殊債券 (除く金融債)	5,325,000	5,333,466	27.0	—	—	—	27.0
	(5,325,000)	(5,333,466)	(27.0)	(—)	(—)	(—)	(27.0)
金融債券	3,780,000	3,783,502	19.2	—	—	—	19.2
	(3,780,000)	(3,783,502)	(19.2)	(—)	(—)	(—)	(19.2)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,500,000	1,501,704	7.6	—	—	—	7.6
	(1,500,000)	(1,501,704)	(7.6)	(—)	(—)	(—)	(7.6)
合 計	13,503,010	13,523,452	68.6	—	—	—	68.6
	(13,503,010)	(13,523,452)	(68.6)	(—)	(—)	(—)	(68.6)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
東京都 公募第637回	1.81	200,000	200,273	2016/9/20
東京都 公募第638回	1.9	600,000	600,929	2016/9/20
北海道 公募平成18年度第7回	2.0	1,500	1,505	2016/10/31
北海道 公募平成18年度第10回	1.9	200,000	201,375	2016/12/28
北海道 公募(5年)平成23年度第12回	0.38	5,000	5,007	2017/1/31
北海道 公募(5年)平成23年度第14回	0.35	200,000	200,477	2017/3/23
神奈川県 公募第143回	1.77	100,000	100,596	2016/12/20
神奈川県 公募(5年)第49回	0.37	101,700	101,728	2016/9/20
大阪府 公募第294回	2.0	12,000	12,024	2016/9/28
大阪府 公募第295回	1.9	1,000	1,003	2016/10/28
大阪府 公募(5年)第77回	0.42	100,000	100,071	2016/10/28
兵庫県 公募平成18年度第8回	2.1	200,000	200,060	2016/8/24
埼玉県 公募(5年)平成23年度第5回	0.41	200,000	200,098	2016/9/29
福岡県 公募平成18年度第3回	1.9	1,000	1,003	2016/10/31
千葉県 公募平成18年度第4回	1.8	8,600	8,626	2016/10/25
群馬県 公募第3回	1.9	9,000	9,042	2016/11/25
大分県 公募平成18年度第1回	1.8	198,000	198,709	2016/10/31
共同発行市場地方債 公募第41回	2.0	6,000	6,001	2016/8/25
共同発行市場地方債 公募第43回	1.8	4,000	4,012	2016/10/25
共同発行市場地方債 公募第44回	1.8	100,000	100,476	2016/11/25
島根県 公募平成23年度第1回	0.38	2,500	2,502	2016/11/25
熊本県 公募平成18年度第2回	1.8	7,500	7,524	2016/10/27
名古屋市 公募第456回	1.82	16,000	16,024	2016/9/20
京都市 公募平成23年度第3回	0.364	4,000	4,001	2016/9/29
横浜市 公募平成18年度第3回	1.87	200,000	201,260	2016/12/20
札幌市 公募(5年)平成23年度第5回	0.4	12,900	12,903	2016/9/20
川崎市 公募(5年)第29回	0.36	12,200	12,203	2016/9/20
川崎市 公募(5年)第31回	0.27	2,000	2,002	2017/3/17
北九州市 公募(5年)平成23年度第1回	0.36	7,000	7,002	2016/9/28
福岡市 公募平成23年度第3回	0.39	300,000	300,041	2016/8/26
広島市 公募平成18年度第1回	1.82	6,000	6,037	2016/12/26
仙台市 公募平成23年度第1回	0.36	59,410	59,484	2017/1/27
さいたま市 公募第4回	1.8	5,000	5,030	2016/12/26
鹿児島県 公募平成18年度第1回	1.9	7,200	7,226	2016/10/31
鹿児島県 公募(5年)平成23年度第1回	0.37	8,500	8,505	2016/10/31
小 計		2,898,010	2,904,779	
特殊債券(除く金融債)				
政保 地方公共団体金融機構債券(4年)第2回	0.13	200,000	200,017	2016/8/30
日本政策投資銀行債券 政府保証第13回	2.0	290,000	290,093	2016/8/25
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第17回	2.0	100,000	100,067	2016/8/31
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第19回	1.8	700,000	701,332	2016/9/29
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第21回	1.8	125,000	125,645	2016/11/30
日本政策投資銀行社債 財投機関債第19回	0.445	300,000	300,482	2016/12/20
日本政策投資銀行債券 財投機関債第27回	1.98	100,000	100,172	2016/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第15回	2.05	100,000	100,177	2016/9/20
地方公共団体金融機構債券(5年)第9回	0.34	100,000	100,251	2017/4/28

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)		%	千円	千円	
地方公共団体金融機構債券(2年) 第2回		0.1	200,000	200,179	2017/3/28
公営企業債券 第24回財投機関債		1.94	100,000	100,650	2016/12/20
首都高速道路 第8回		0.439	140,000	140,048	2016/9/20
日本政策金融公庫社債 第20回財投機関債		0.471	900,000	900,378	2016/9/20
日本政策金融公庫社債 第43回財投機関債		0.101	200,000	200,076	2016/11/18
関西国際空港社債 財投機関債第31回		0.504	70,000	70,030	2016/9/20
中部国際空港社債 財投機関債第2回		0.489	1,300,000	1,303,478	2017/2/24
日本学生支援債券 財投機関債第38回		0.1	300,000	300,206	2017/2/20
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 財投機関債第10回		1.99	100,000	100,176	2016/9/20
小 計			5,325,000	5,333,466	
金融債券					
商工債券 利付第736回い号		0.45	300,000	300,133	2016/9/27
商工債券 利付第737回い号		0.45	200,000	200,156	2016/10/27
商工債券 利付第738回い号		0.45	200,000	200,239	2016/11/25
農林債券 利付第735回い号		0.45	150,000	150,012	2016/8/26
農林債券 利付第736回い号		0.5	750,000	750,407	2016/9/27
農林債券 利付第737回い号		0.5	80,000	80,063	2016/10/27
農林債券 利付第739回い号		0.5	500,000	500,885	2016/12/27
農林債券 利付第742回い号		0.45	200,000	200,540	2017/3/27
しんきん中金債券 利付第261回		0.45	500,000	500,073	2016/8/26
しんきん中金債券 利付第262回		0.45	100,000	100,045	2016/9/27
しんきん中金債券 利付第263回		0.5	100,000	100,093	2016/10/27
しんきん中金債券 利付第266回		0.45	300,000	300,618	2017/1/27
商工債券 利付(3年)第164回		0.2	200,000	200,036	2016/9/27
商工債券 利付(3年)第166回		0.2	100,000	100,052	2016/11/25
商工債券 利付(3年)第171回		0.2	100,000	100,142	2017/4/27
小 計			3,780,000	3,783,502	
普通社債券(含む投資法人債券)					
アサヒグループホールディングス 第1回特定社債間限定同順位特約付		0.52	200,000	200,181	2016/10/21
みずほコーポレート銀行 第27回特定社債間限定同順位特約付		0.515	500,000	500,431	2016/10/20
三菱東京UFJ銀行 第129回特定社債間限定同順位特約付		0.465	100,000	100,078	2016/10/20
三菱東京UFJ銀行 第148回特定社債間限定同順位特約付		0.195	100,000	100,041	2016/10/31
三井住友銀行 第55回社債間限定同順位特約付		0.47	100,000	100,083	2016/10/20
トヨタファイナンス 第23回社債間限定同等特約付		1.97	100,000	100,166	2016/9/20
三菱UFJリース 第15回社債間限定同順位特約付		0.66	400,000	400,720	2016/12/14
小 計			1,500,000	1,501,704	
合 計			13,503,010	13,523,452	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,980	% 6.1

* 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	13,523,452	65.9
その他有価証券	1,199,980	5.8
コール・ローン等、その他	5,800,725	28.3
投資信託財産総額	20,524,157	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,524,157,958
コール・ローン等	5,763,236,241
公社債(評価額)	13,523,452,183
その他有価証券	1,199,980,051
未収利息	16,503,055
前払費用	20,986,428
(B) 負債	801,532,052
未払金	801,524,000
未払利息	8,052
(C) 純資産総額(A-B)	19,722,625,906
元本	19,315,765,955
次期繰越損益金	406,859,951
(D) 受益権総口数	19,315,765,955口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,211円

(注) 期首元本額は21,588,342,274円、期中追加設定元本額は3,803,787,310円、期中一部解約元本額は6,076,363,629円、1口当たり純資産額は1.0211円です。

○損益の状況 (2015年8月20日～2016年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	92,619,318
受取利息	92,152,370
その他収益金	1,948,259
支払利息	△ 1,481,311
(B) 有価証券売買損益	△ 83,175,377
売買益	14,438
売買損	△ 83,189,815
(C) 保管費用等	△ 214,563
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,229,378
(E) 前期繰越損益金	445,681,696
(F) 追加信託差損益金	79,665,282
(G) 解約差損益金	△127,716,405
(H) 計(D+E+F+G)	406,859,951
次期繰越損益金(H)	406,859,951

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッドF30(非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッドF50(適格機関投資家販売制限付)	4,206,288,588
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	4,181,906,577
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Eプライス(適格機関投資家専用)	2,296,160,091
日本株インカムプラスα(公社債運用移行型)1305(適格機関投資家販売制限付)	1,186,053,936
野村DC運用戦略ファンド	379,067,282
ネクストコア	343,183,624
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	317,657,897

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2015-06	146,986,772
野村ドイチェン高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	113,781,191
バンクローンファンド(為替ヘッジあり)2014-09	98,039,216
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	84,639,967
野村米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	49,578,893
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	47,082,117

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ビクテ・ジェネリック&グノム マネープール・ファンド	33,758,750
野村新中国株投資 マネープール・ファンド	17,198,352
野村世界業種別投資シリアルズ(マネープール・ファンド)	10,016,716
米国変動好金利ファンド Aコース	8,829,589
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネープールファンド)年2回決算型	8,788,959
野村グローバルCB投信(マネープールファンド)年2回決算型	6,157,226
野村新興国消費関連株投信 マネープール・ファンド	5,393,879
野村DC運用戦略ファンドM	4,553,821
野村新米国ハイ・イールド債券投信(マネープールファンド)年2回決算型	4,315,818
コインの未来(毎月分配型)	3,965,894
野村アフリカ株投資 マネープール・ファンド	3,607,923
野村・グリーン・テクノロジー マネープール・ファンド	1,511,406
コインの未来(年2回分配型)	991,474
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
ノムラ・アジア・コレクション(短期アジア現地通貨債(債券 Aコース))	982,995
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカドルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村PMICO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Aコース	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608
野村PMICO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607
野村PMICO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607
野村PMICO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607
第12回 野村短期公社債ファンド	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
米国変動好金利ファンド Bコース	981,066
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 毎月分配型	588,871
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(インドネシアピアコース) 毎月分配型	294,436
野村通貨選択日本株投信(インドネシアピアコース) 年2回決算型	294,436
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 年2回決算型	196,925
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 毎月分配型	196,291
野村通貨選択日本株投信(インドネシアピアコース) 年2回決算型	196,291
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアピアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
第1回 野村短期公社債ファンド	98,261
第2回 野村短期公社債ファンド	98,261
第3回 野村短期公社債ファンド	98,261
第4回 野村短期公社債ファンド	98,261
第5回 野村短期公社債ファンド	98,261
第6回 野村短期公社債ファンド	98,261
第7回 野村短期公社債ファンド	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
第11回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,260
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Bコース	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
ノムラ・アジア・コレクション(短期アジア現地通貨建て債券 Bコース)	98,260
第9回 野村短期公社債ファンド	98,260
第10回 野村短期公社債ファンド	98,260
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 年2回決算型	98,146
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング プラジリアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイトータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 年2回決算型	4,908
野村高金利国際機関債投信(年2回決算型)	1,967
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 毎月分配型	1,963

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2016年9月15日現在)

年 月	日
2016年9月	-
10月	-
11月	10、11、22、24
12月	22、26

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。